

2025 春闘速報

石狩地域2025春季生活闘争闘争委員会

2025年 2月 3日発 第1号発行責任者 山口裕一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

みんなでつくるう！賃上げがあたりまえの社会

2025春季生活闘争スタート！

石狩地域討論集会を開催



連合石狩地協・春闘闘争委員会は、1月31日、札幌市内で2025春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。冒頭、連合石狩地協吉田会長は、「賃上げの流れを確実なものとし、中小の価格転嫁を進めよう。カスハラの問題について、道条例が可決し4月施行される。働きやすいまち推進協議会で啓発ポスターを作成し、取り組みを進めてきた。この1年間、路線バス維持に向けた取り組みを進め全体で課題を共有してきた。引き続き、課題の前進にご協力、お力添えをお願いする。」と呼びかけました。

基調講演では「カスタマーハラスメントの現状と対応」と題して、NPO法人北海道勤労者安全衛生センター特別講師の齊藤勉氏より会場全体を盛り上げる中、講演をいただきました。続いて、連合北海道金子副事務局長より連合白書を中心に本春闘の方針と課題について説明しました。連合石狩地協方針は光崎副事務局長が提案し、より力強く「未来づくり春闘」の旗を掲げ、連合に結集する仲間が職場と地域の力を結集し、働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために「底上げ」「底支え」「格差是正」と「すべての働く者の雇用と生活の安定」の実現に向け、地域総合生活改善闘争を力強く展開しようと呼びかけました。また、構成組織報告として、北海道交運労協バス部会から「札幌市内における持続可能な路線バス維持に向けた取り組み経過」、UAゼンセンから「2025春闘に向けた課題」について報告を受けました。

本集会には91名が参加し、吉田会長の団結ガンバロー三唱で、2025春闘勝利を誓いました！